



2025年4月1日

各 位

会社名 株式会社タウンズ
代表者名 代表取締役社長 野中 雅貴
(コード番号：197A 東証スタンダード市場)
問合わせ先 取締役管理本部長 内山 義雄
TEL. 055-957-3090

株式会社タウンズ

マイクロバイオームに特化したヘルスケアスタートアップ株式会社KINSと
資本業務提携契約を締結

株式会社タウンズ（本社：静岡県伊豆の国市、代表取締役社長：野中 雅貴、証券コード：197A、以下「当社」）と株式会社 KINS（本社：東京都江東区、代表取締役：下川 穰、以下「KINS」）は、KINSによる第三者割当増資を当社が引き受けたこと、またマイクロバイオームを用いた新たな診断技術や予防プロダクトの開発、クリニックの運営を通じた先端的なサービスの提供等を目的とした業務提携に関する基本合意書を締結したことをお知らせいたします。

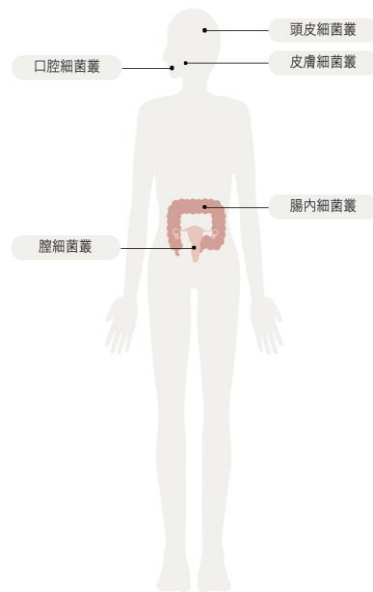
1. 提携の背景

マイクロバイオーム市場について

マイクロバイオームとは、腸内・皮膚・口腔内等のヒト身体の様々な部位に共生する微生物（細菌・真菌・ウイルスなど）の総体を指します。

近年、マイクロバイオームが糖尿病、がん、認知症、不妊、歯周病、炎症性腸疾患、アトピー性皮膚炎等の様々な疾患や症状に関係していることが判明してきています。腸内マイクロバイオームが皮膚疾患に影響を及ぼす腸皮膚相関、口腔内環境が腸内マイクロバイオームの状態に影響を及ぼす口腸相関、腸内マイクロバイオームが自閉症や認知症などの疾患に影響を及ぼす腸脳相関など、全身のマイクロバイオームと疾患が複雑に関係しあっている点に特徴があり、ヒトのみならず動物においてもマイクロバイオームが健康に及ぼす影響が明らかになってきています。

マイクロバイオーームは全身の様々な疾患や症状に関係



マイクロバイオーームが関連する疾患/症状の例

糖尿病
がん
認知症
不妊
歯周病
炎症性腸疾患
アトピー性皮膚炎

ヒトマイクロバイオーーム市場は、2022年では約5.7億ドル（約820億円）の市場規模から、2030年には約27億ドル（約3900億円）に達すると推定されています¹。具体的なソリューションとしては、様々な疾患を対象にした医薬品に加えて、善玉菌そのものを摂取するプロバイオティクス・善玉菌の増殖および働きを助けるエサであるプレバイオティクス・微生物が産生する有用な代謝物であるポストバイオティクスや、健康な人の便に含まれている微生物（腸内細菌）を病気の患者に移植し腸内細菌のバランスを整える糞便移植（FMT）など、様々な形でマイクロバイオーームを標的とした介入方法の社会実装が進んできています。

KINSの事業内容と競争優位性について

KINSは、コンシューマーヘルスケア事業およびクリニック事業で早期に売上を獲得しながら、マイクロバイオーームに関するシーズを探索する独自のビジネスモデルを有するヘルスケアスタートアップです。コンシューマーヘルスケア事業では検査キットと複数タイプのサプリメントを組み合わせたサービスである「KINS BOX」「KINS WITH BOX ORIGINAL」を提供しております。

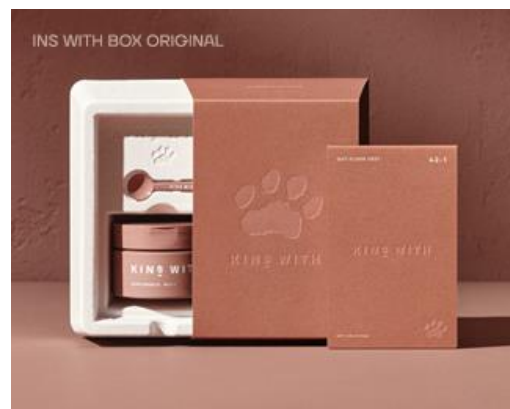
さらに自社ラボにて実施するロイヤルユーザーイベントを通じてユーザーの皆様から得られる菌バンキングを構築、自社で経営するクリニック事業においてはヒトの皮膚疾患や動物の歯周病等の特定の疾患に紐づいた菌データを取得し、両者で取れる菌の差分から疾患と相関のある菌の特定を目指しています。自社クリニックは臨床研究の場としても活用し、加えて研究により生み出された先端的なソリューションをいち早く提供する場としても位置づけられています。自社内でコンシューマーヘルスケア事業・クリニック事業・研究開発事業を垂直統合することで、イノベーションを次々と生み出す体制を構築しています。

¹ https://www.aist.go.jp/aist_j/magazine/20231101.html

KINSのビジネスモデル



検査キットを含むKINS BOXサービス



当社がKINSに注目した理由

感染症POCTをリードする当社は、慢性疾患領域において、予防・スクリーニング段階の検査の実装により、早期介入へ繋げることを今後の目標の一つとしております。その為には、自社開発のみならず提携先の技術を柔軟に取り入れることにより、スピード感を持って取り組む必要があると考えております。

KINSは“腸内フローラ”に代表されるマイクロバイオームをテーマとした有力なスタートアップであり、当社がKINSと提携することで、歯周病や不妊治療、将来的にはより幅広い慢性疾患領域に向けたマイクロバイオーム検査サービスの提供が可能となると期待されます。更に検査サ

ービスとの併用により、各個人に最適化された高付加価値のドクターズサプリメント²等による疾患への早期介入を実現できると考えております。

将来的には、両社の協力による新たなPOCTの開発を目指しております。

両社長からのコメント

当社 代表取締役 野中 雅貴からのコメント

この度のKINSとの資本業務提携の成立を大変うれしく思っております。当社がかねてより進めている慢性疾患領域への進出に向けて、本提携は大きな一歩となります。KINSの有するマイクロバイオームに関する豊富な知見と、当社の検査技術を融合することで、これまでにない新たな検査・介入サービスの実装、さらには新たなPOCTの開発を目指して共に進んでまいります。

KINS 代表取締役 下川 穰からのコメント

将来的にそれぞれの人のマイクロバイオームを含む様々な情報に対応した階層化や個別化と適切な介入を試みるためには、検査及び介入の両方を複合的に研究開発することが必要になると考えており、検査に強みを持つパートナー企業を常に求めておりました。弊社で経営するクリニックの実経験においても迅速診断キットのニーズは大きいと感じています。今後は弊社の既存サービスと検査のかけ合わせや、ヒト及び動物を対象に様々な新規性のある検査及び介入サービスの開発にとともに取り組ませていただくことを楽しみにしています。

2. 業務提携の内容

当社の有する検査に関する技術と、KINSの予防プロダクトの開発およびクリニックの運営経験を組み合わせ、以下の領域における具体的な検査及び予防プロダクト・サービスの開発について今後両社にて協議を進めてまいります。

(短期での取り組み)

- KINSの既存サービスと合わせて提供する腸内フローラ検査サービスの開発
- KINSの動物病院で取得できる検体・データを活用した犬用の歯周病検査プロダクトの開発

(中期での取り組み)

- 婦人科および歯科におけるマイクロバイオームに着目した検査及び介入ソリューションの共同開発
- コンパニオンアニマル向けの腸内フローラ検査サービスの開発

(長期での取り組み)

- 糖尿病、がん、認知症等の疾患に関する検査及び予防プロダクトの開発

² マイクロバイオーム検査結果を確認した医師の推奨による、一定のエビデンスを備えたサプリメント

3. 資本業務提携先の概要

(1) 名称	株式会社KINS
(2) 所在地	東京都江東区新木場1-17-8-328
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 下川 穰
(4) 事業内容	マイクロバイオームに関する研究及び製品開発・販売
(5) 資本金	50百万円
(6) 設立年月	2018年12月
(7) コーポレートサイト	https://corporate.yourkins.com/

4. 今後の見通し

現時点で、本提携がタウンズの業績に与える影響は軽微であると考えておりますが、重要な影響を与えることが判明した場合には速やかに開示します。

タウンズについて

株式会社タウンズは、感染症POCTの最大手企業の1社で、様々な診断技術を応用した体外診断用医薬品と研究用試薬を製造し、国内外へ販売しています。

主要製品となる感染症POCTの分野では、高品質な製品と顧客サービスを提供する企業として、病院及び開業医のみならず、研究機関やバイオベンチャー企業などからも広く認知されてきました。

昭和62年(1987年)の創業以来30年以上にわたり、人々の生活に安心と潤いを届けることを社是とし、製品開発と改良に取り組んでいます。

近年は、POCTに加えて、先端技術を活用した受託検査サービスなど、新たな事業領域の開拓にも積極的に取り組んでおります。これからも臨床検査のニーズにこたえるべく、研究開発を続けてまいります。

詳細については企業サイト《<https://www.tauns.co.jp>》をご参照ください。

以 上